

「うらやす三番瀬大感謝祭」のお手伝い（6/2）

今年度も、浦安三番瀬を舞台に活動している市民団体「浦安三番瀬を守る会」の活動に参加しました。昨年度までは、「浦安三番瀬クリーンアップ大作戦」という名称でしたが、浦安市三番瀬環境観察館が完成したことから、「うらやす三番瀬感謝祭」と名称が変更になりました。



当日のパフレット



開館式の様子



大勢の人が参加し、協力して三番瀬のゴミを拾いました。

浦安市の内田市長の挨拶の後、10:00から三番瀬のクリーンアップ大作戦が始まりました。SC生は護岸の1番遠くまでゴミを拾いに行きました。普段海へ行き、ゴミを拾うことや生き物と触れる機会の少ないSC生にとって、とても貴重な体験です。ゴミを拾う中でも生徒からは、「なんで、プラスチック

のゴミがこんなに多いのだろう・・・」という声も多く聞こえてきました。開会式の中で、マイクロプラスチックについての説明を聞き、生徒の中にもゴミを減らすにはどうしたらいいか？と主体的に考えている生徒もいました。この活動を通して、より環境に興味をもってもらおうと共に、少しでもキレイな三番瀬を維持できるように、引き続きこの活動に協力していきたいと思っております。



一生懸命ゴミを拾っていました。



一般の方も潮干狩りで賑わっていました。



参加者での集合写真

クリーンアップ大作戦終了後には、三番瀬に生息する生き物の観察会が行われました。浦安市郷土博物館の方から各生物について説明を受け、カニなど触れたことのない生徒は怖がりながらも、生き物とのふれあいを楽しんでいました。

このようなイベントを経験するごとに、SC生が徐々に成長していくのが手に取るように感じられます。今後も、色々なお仕事を頂けたらと思います。

以上（文責 サイエンスクラス担任：並木 和）